



USB Modeling Microphone

EDGE GO

Edge Go User Manual

1. 製品を安全にご利用頂くために

感電・災害などのリスクを減らすために必ず事前にお読みください。

ねじを外しながら、カバーを開けないでください。ユーザー様ご自身で修理できるパーツはご注意ください。修理や調整が必要な場合はテクニカルサポートまでご連絡ください。

液体、異物が入った場合は使用しないでください。デバイスの電源を切って電源から抜いてください。2.雨、湿気、液体のこぼれた場所に装置を置かないでください。

万が一、異物や液体が製品に混入した場合は直ちに電源を落とし、コンセントを抜いてください。異物や液体が完全に取り除かれるまでは使用を控え、メーカーまでご連絡ください。故障の原因となります。

電源プラグをコンセントから抜けきりは、デバイスの電源が切れていることを確認してください。濡れた手で電源ケーブルを取り扱わないでください。

換気の悪い狭い場所で使用しないでください。操作や他に配置されたものの操作に影響を与える可能性があります。何か問題が発生した場合は、5.上に物を置かないでください。ず装置の電源を切り、電源コードを抜いてください。

何か問題がある場合は、まだ装置の電源を切り、次に電源をコンセントから抜いてください。自分で装置を修理しないでください。サービス担当者または販売店にご相談ください。

ラジエーター、ストーブ、または熱を発生するその他の機器、アンプなどの熱源の近くに装置を設置しないでください。

強力な化学薬品を使用してユニットを清掃しないでください。電子機器専用のクリーナーで清掃してください。ユニットの電源を入れる前に、すべてのデバイスを接続してください。

電源ケーブルは人が踏んでしまうような場所や、他の物が上に乗ることがないということに設置、接続するようにしてください。また、ケーブル本体を結んで配線し

ないでください。装置に電源を入れる前に、使用するすべての装置と接続してください。

本製品の電源を完全に落とす場合は、本体の電源を落としてからコンセントを外し、本体から電源ケーブルを抜いてください。

ヘッドホンやモニターを使用して音を聞くと、過度の音圧レベルで長時間の視聴は制御してください。聴覚に告知な問題が発生する場合があります。

本製品は次の温度環境で動作するように設計されています。

0～50°C、32～122°F

2. クイックサポート

Antelope Audio Edge Go バスパワーモデリングマイクをお買い上げいただき、ありがとうございます。録音を開始する準備ができるまでには、いくつかの手順があります。

1. ご使用のオペレーティングシステム用の Edge Go USB ドライバと Antelope Audio Launcher をダウンロードしてインストールします。
2. Edge Go をショックマウントまたは卓上スタンドに置き、標準の USB-C ケーブル (箱に同梱)、または USB-C - USB Type-A (オス) ケーブルを使用してマイクをコンピューターに接続します。
3. Antelope Audio Launcher を起動します。起動したら、デバイスのファームウェアを更新し、Edge Go 用の PC/Mac コントロールパネルをインストールします。ランチャーソフトの詳しい使い方はサポートページを参照してください。
4. [Software] タブに移動し、Edge Go のマイクエミュレーションとエフェクト (FPGA) を取得するため、Edge Duo パッケージをインストールします。それらは Edge Duo ラージダイアフラムコンデンサーモデリングマイクと同じです。
5. DAW でマイクエミュレーションやエフェクトをネイティブプラグインとして使用したい場合は、PACE iLok License Manager ソフトウェアをダウンロードしてインストールしてください。iLok v2 / v3 USB ドングル (別売) を差し込み、付属のリーフレットからアクティベーションコードを使用してプラグインをダウンロードして認証します。

おめでとうございます。これで Edge Go を使用する準備が整いました。Antelope Audio 製品をお選びいただきありがとうございます。

ヒント：ダウンロードとインストールには Antelope Launcher を、アクティベーションには iLok License Manager を使用してください。

初期設定で何か問題がありますか？ support.antelopeaudio.com にアクセスして、カスタマーサポートのスペシャリストとライブチャットをしたり、電話やEメールで連絡を取ってください。

日本語サポートをご所望の場合は日本語のサポートページへアクセスしてください。 jp.antelopeaudio.com

3. コントロールパネルの説明



1. 入力レベルノブマイクゲインを調整します。

ヒント：メーターを赤く点灯させないでください。つまり、Edge Go の内蔵プリアンプがオーバードライブレクリッピングが発生している状況です。音が不快な方法で歪められるということです。

ヒント：音声録音の場合は、話している声または歌っている声のレベルに応じてマイクのゲインを調整します。パフォーマンスが特にダイナミックな場合（音量が大きく変化する場合）、最も音量の大きい部分に合わせて調整し、メーターが赤くならないようにします。不必要なクリッピング無しに演奏の全体を捕らえるのに十分な余裕をこの製品は有しています。

2. 入力レベルメーター

入力信号レベルを表示します。上記のように、メーターを赤く点灯させないでください。歪みを避けるために赤く点灯しないように調整してください。

ヒント：Edge Go は、両方のメンブレンからの入力を合計してステレオで録音するデュアルメンブレンマイクです。

3. サンプルレートセレクト

44.1kHz（CD オーディオ品質）から 192kHz までの範囲でサンプルレートを調整します。サンプルレートが高いほど、コンピューターの処理能力が高くなりますが、記録の忠実度は高くなります。

ヒント：より良いサンプルレートで録音し、より低いサンプルレートで書き出すことをお勧めします。この方法は「ダウンサンプリング」と呼ばれ、低いサンプルレートで録音する場合よりも忠実度が高くなります。

実際のダウンサンプリングの視覚的な例としては、4K の解像度で記録され 1080p の解像度で再生された YouTube ビデオを見てから、通常の 1080p で撮影されたビデオを見てください。品質の違いは非常に目立つ傾向があり、デジタルオーディオの場合もまったく同じです。

ヒント：もう 1 つの良い方法は（必須ではありませんが）、記録したサンプルレートの半分の速度でエクスポートすることです。たとえば、96kHz で録音し、48kHz でエクスポートします。

4. セッションリコール

セッションを保存して読み込む - コントロールパネル全体の便利なスナップショットと見なします。

プリセット、エフェクト設定、ゲイン調整、その他すべてのパラメータを含みます。

5. デバイスセレクト

コンピュータに接続されている複数の Edge Go マイクを選択できます。

6. 設定ボタン

以下のパラメータで設定パネルを開きます。



6.1. バッファサイズ（サンプル）

バッファサイズを調整してください。それが低いほど、数値が低いほど、コンピューターの処理能力を使用して発生するレイテンシーが短くなります。

6.2. ASIO Control (Windows のみ)

調整のために ASIO ドライバコントロールパネルを開きます。

6.3. USB ストリーミングモード

お使いのコンピュータに最適なものを選択してください。

7. ボタンについて

デバイス、ファームウェア、およびソフトウェアの情報を提供します。

8. 最小化ボタン

Edge Go のコントロールパネルを最小化します。

9. 閉じるボタン

Edge Go のコントロールパネルを閉じます。

10. ヘッドフォン出力レベルメーター

ヘッドフォン出力信号レベルを表示します。不快な歪みや聴覚障害の危険を避けるためにメーターを赤く点灯させないでください。

11. ヘッドフォン出力レベルつまみ

ヘッドフォン出力レベルを調整します。

ヒント：特に長時間、大きな音で試聴しないでください。聴覚を損傷する可能性があります。

ヒント：耳を清潔に保つために、モニタリングまたはミキシングを 45 分に 1 回、15 分の休憩を取ってください。

12. ミキサーの表示/非表示切り替え

Edge Go のコントロールパネルを拡張して、次のパラメータを表示します。

12.1. リバーブセンド

各ミックスバスに送られるリバーブの量を調整します。

12.2. USB 1/2 および USB 3/4 出力

Edge Go のヘッドフォン出力に送信されるシステムオーディオ (Web ブラウザ、YouTube、メディアアプリ、DAW など) の量を制御します。

12.3. Edge Go 出力

Edge Go のヘッドフォン出力から聞こえる処理済みオーディオの量を調整します。

ヒント：各ミックスバスにはミュートボタンがあります。



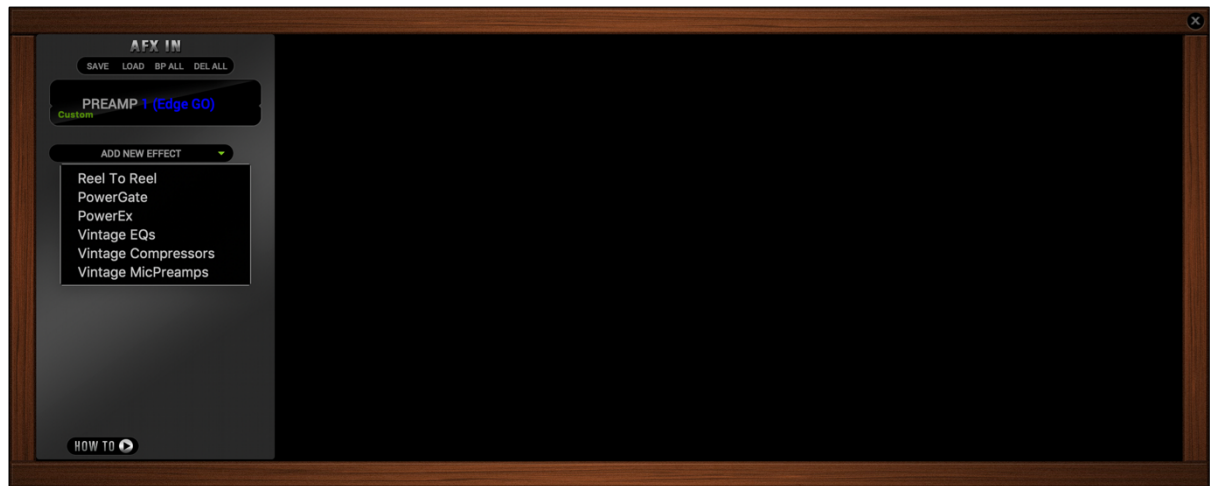
ヒント：リバーブ以外のエフェクトをシステムオーディオに追加することはできません。

ヒント：macOS の [Audio MIDI の設定] または Windows の [コントロールパネル] からシステムのオーディオ出力を設定します。Edge Go には、オペレーティングシステムの左右のチャンネルに割り当てることができる 4 つの出力があります。

13. エフェクトラック

クリックするとエフェクトラックが起動し、そこでオーディオエフェクトを積み重ねたり、好みに合わせてパラメーターを調整したりできます。

空欄の場合は次のようになります。



プリセットを保存して読み込むことができます。すべての効果を同時にバイパス、または削除できます。ドロップダウンメニュー内のカテゴリから効果を積み重ねできます。すべてのエフェクトは、ドラッグアンドドロップでバーチャルラック内で並べ替えることができます。

ヒント：Edge Go の内蔵プリアンプの自然なサウンドを好まないのであれば、常にプリアンプエミュレーションでエフェクトチェーンを開始してください。

ヒント：圧縮の前に EQ を追加してください。このようにして、イコライズ信号を圧縮します。これは厳密な規則ではありませんが、信頼できる出発点です。

ヒント：Edge Go に付属のエフェクトのマニュアルは、Antelope Audio Web サイトのカスタマーサポートセクションにあります。

14. プリセットセレクト

スタジオプロフェッショナルによって設計されたプリセットを、あなたのレコーディングの出発点として使用してください。



15. マイクエミュレーション&ポラーパターンセレクター

ドロップダウンメニューからアクティブなマイクエミュレーションを選択します。マイクモデリングを無効にするには、Edge Go モデルを使用します。マイクのビジュアルをクリックして、ポラパターンセレクトにアクセスします。ノブを使って好みの極性パターンをダイヤルします。オムニ、カーディオイド、Figure-8、そしてその中間にも調整が可能な場合があります。

ヒント：Native プラグインを使用すると、DAW の既存の Edge Go レコーディングにマイクエミュレーションやエフェクトを追加することができます。最適な結果を得るためには、録音はステレオで「Dry」でなければなりません。つまり、マイクのエミュレーションやエフェクトなしで録音されたものです。録音したトラックにプラグインをロードしてください。

あなたは既に Edge Go を使いこなすのに十分な知識があります 録音の品質と制作の容易さがもはや問題になりえません。疑いの余地のない世界で最も穏やかな録音を自由に解き放つことができます。

この素晴らしいマイクを使って楽しく生産的な時間を過ごしてください。

チーム、アンテロープより